

## 第2回新見市地方独立行政法人評価委員会議事要旨

1. 開催日時：平成20年7月17日（木）10：00～11：25
2. 開催場所：新見公立短期大学 本館第1会議室
3. 出席者：（評価委員会）新中委員長、田中委員、宮田委員  
（大学出席者）難波学長、福田課長、岸本  
（事務局）新持次長、福本課長補佐、武田主任
4. 要 旨

平成20年5月13日開催の（第1回）新見市地方独立行政法人評価委員会の議事要旨の確認があり、原案どおり承認された。

協議に入る前に、事務局から前回配布の委員会資料について、訂正箇所があるため差し替えの説明を行った。委員長挨拶の後に、次第により委員会の協議を始める。

### 【協議事項】

- (1) 公立大学法人の業務実績の評価に関する基本方針（案）について  
新中委員長の指名により、事務局から1.評価の目的から4.評価項目について説明した後、審議を行った。
  - （委員長）： まず、1.評価の目的から4.評価項目、指標について審議します。
  - （委員）： 内容について意義がない。
  - （委員長）： 特にご意見が無いので、1.評価の目的から4.評価項目については、ご承認と言うことで、5.評価の方法について、事務局から説明を求め。
  - （事務局）： 5.評価の方法について、資料により説明。
  - （委員長）： 5.評価の方法について審議します。何かご意見はありませんか。
  - （難波学長）： 評定の数値が、ローマ数字やアルファベットの表記になっていますが、それを全て、アラビア数字に統一して頂きたい。現在、学生の成績は1～4の数字で表記している。これが、世界基準であり、スタンダードであります。S、A、B、C、Dも4、3、2、1、0に変更をして頂きたい。大学としても自己評価を行いやすい。
  - （委員長）： これは、岸本さん別に普通の数字にすることには、問題は無いんですね。
  - （短大）： この評価委員会で決定をしたら問題はありません。市長への報告等についても別に問題がなければ、そのままの評価を通知するようになるし、問題があればその旨の報告をすることとなる。事務局へ大分県立大学のホームページからの資料を渡しているの、今後の参考にして下さい。
  - （委員長）： それでは、事務局でローマ数字、アルファベットについて、アラビア数字に変更して下さい。
  - （宮田委員）： 次のページについても同様のこととなりますね。
  - （委員長）： 2.3ページとも事業年度評価、中期目標評価ともアラビア数字での表記に変更することとします。
  - （短大）： 事業年度評価も中期目標評価も（ ）書き部分の標記も変更が必要となります。
  - （委員長）： 各評価基準とも罫線等を引いて表のような形にして、レイアウトし直して再度各委員へ提出下さい。
  - （事務局）： 4ページの8.その他にありますように、評価基準は常に改善を図り、より適正な評価制度の構築が必要である。提示していますので、色々検討する必要があります。
  - （委員長）： それでは、評価基準等については、資料の再提出をお願いします。

- (難波学長) : 3ページの中期計画の大項目ですが、業務運営改善及び効率化に関する事項は、事務的な処理のことですか。
- (事務局) : 運営体制の強化、学内資源の効果的配分、学外有識者の登用などがあげられている。
- (短大) : 中期計画の中に記述されております。
- (委員長) : それでは、6.評価結果から8.その他について、事務局より説明を求む。
- (事務局) : 6.評価結果から8.その他について、資料により説明。
- (委員長) : 参考についてもご説明願います。
- (事務局) : 学校教育法の条文の改正等があり、66条が109条へ改正となっているため、関係箇所の訂正をおこなったものです。
- (短大) : 参考の中程に で、5年以内となっておられますが、7年以内に訂正して下さい。
- (宮田委員) : 文章の流れで言うと、「7年以内にごとに」は、おかしいので、「に」を省略した方がいいのではないですか。
- (委員長) : この認証機関とは、どのようなものですか。
- (短大) : 学校教育法に規定されている「大学評価・学位授与機構」という機関に新見短大も平成17年度に認証評価を受けている。
- (委員長) : これで評価に関する基本方針について(案)を協議してまいりましたが、(案)取り除いて決定としてよろしいか。これが最後ではなく、先ほどもありましたが、思いがあれば修正を重ねてより良いものに構築していくものであります。一部訂正をして決定といたします。
- (2) 事業年度に係る業務の実績に関する評価基準(案)について  
新中委員長の指名により、事務局から事業年度に係る業務の実績に関する評価基準(案)1.評価の趣旨について、2.評価の実施について説明した後、審議を行った。
- (委員長) : 1.評価の趣旨、2.評価の実施について審議します。  
何かご意見はありませんか。無いようでしたら次の項目の3.項目別評価の具体的方法について、事務局より説明を求む。
- (事務局) : 3.項目別評価の具体的方法について、資料により説明。
- (委員長) : 1ページ、2ページのローマ数字やアルファベットについては、アラビア数字に訂正を行う。( )内の数字も訂正を行う。この件について、他にご意見はありませんか。
- (難波学長) : 3.(1)で「評価委員会による評価により行い」を「評価委員会による評価に基づき」変えた方が文章のつながりが良いのではないか。また、2ページの(2)の「5種類」とあるのは、「5段階の区分」に訂正した方が、原案件と突合する。
- (短大) : 1ページにも「4種類」の表現がありこれも「4段階の区分」に訂正した方が良い。3ページの(注)のところの専門的な観点からの評価は評価委員会では行わず、中期計画の客観的な進行状況について評価を行うとあるのは、専門的な評価は、認証評価機関で実施する。
- (委員長) : それでは、1ページの「より行い」を「に基づき」に変更、1~2ページ中の「4種類」及び「5種類」を「4段階の区分」及び「5段階の区分」に訂正。ローマ数字やアルファベットをアラビア数字に訂正。評価基準は表の形をとる。直したものの再提出下さい。
- (事務局) : 2.(3)のところの「教育研究等の」を「教育研究」に訂正した方が文章の流れが良い。

- (委員長)： それも含めて、訂正願います。続きまして4．全体評価から6．その他について、事務局に説明を求む。
- (事務局)： 4．全体計画から6．その他について資料により説明。
- (委員長)： 公表するとは、どのような方法で実施するのか。
- (短大)： 他県の例もありますが、ホームページ等どのような方法でも結構です。
- (委員長)： ということは、市の総務課でホームページに掲載することになるんですね。
- (事務局)： 総務課で市のホームページに掲載するようになります。
- (委員長)： 市のホームページに掲載し公表することでいいでしょうか。
- (委員長)： それでは、この項目についても次回までに校正したものを再提出することによってよろしいですね。次の審議内容ですが、事務局より1，2例をあげてご説明願うとよく分かりますと考えますので、よろしく願います。
- (事務局)： 単年度に係る業務の実績に関する項目別実績報告書(案)について、資料により説明。
- (委員長)： 様式1に法人が評価、特質事項等を記入するわけですが、評価委員会では別の用紙に評価を記入するんですか。
- (事務局)： 法人が記入したものに朱書きで記入をしていきます。
- (委員長)： 最終的には、それで結構ですが評価する過程では、個々の評価が必要であると思いますが。
- (難波学長)： 右側に評価委員が評価出来る欄を設け、個々に評価が記載できるようにしたらよいのでは。
- (事務局)： この様式の右側に評価委員さんが記載できる評価及び特質事項欄を設けたいと思います。
- (委員長)： 様式1は、これでよろしいですね。評価委員のスペースはあまり広くなくて良いです。それから、冒頭で話した資料4訂正ですが説明されませんか。
- (事務局)： 委員会の開催予定が、1ヶ月ずつずれる。また、評価基準(案)の策定について7，11月ごろの2回を目途に決定をしたい。12、1月くらいに仮の評価を実施したらと考えています。
- (委員長)： 会の開催がずれている。次回の開催は10月ぐらいですか。
- (事務局)： 10月は、県知事選挙がありますので、11月開催が良いと考えます。
- (委員長)： それでは、この件について何も無いようでしたら、本日の協議事項は全て終了をいたしました。

### (3) その他

次回委員会の開催日程について

次回委員会は、平成20年11月11日～13日の間で決定。なるべく早く調整し、決定をする。時間は、10時～12時で本学の本館第1会議室で開催する。

以上